

令和5年度 多様性社会に適応する豊かな心の育成事業 「人権うどん県未来プロジェクト（JUMP）」  
交流や体験をとおして、人権について考えよう！

今回は、高齢者や聴覚障害者、外国人の人権について、「高齢者疑似体験」や「手話」、「外国人との交流」を通して考えます。

## 1 日時・場所

10月7日（土）9：20～15：30

香川県社会福祉総合センター 7階 第二中会議室

（高松市番町1-10-35 TEL（087）835-3334）

## 2 主催

香川県教育委員会

## 3 目的

現在の多様性社会では、年齢や障害の有無、国籍及び文化的背景の違い等、一人一人を違った個性や能力を持つ個人として尊重し、それぞれの違いと共通点を認め合うことが大切です。そこで、本事業では、お互いの立場を尊重する多様性社会に適応できる豊かな心を育むことを目的として実施します。

## 4 参加者

参加申し込みのあった小学4～6年生36名

## 5 内容

(1) 高齢者疑似体験（9：30～11：45） 場所：介護実習室、調理実習室（6階）

講師：公益財団法人かがわ健康福祉機構 長寿社会部

※ 高齢者になりきり、高齢者の困り感を体験し、自分たちにできることを考えます。

(2) 手話を学ぼう（9：30～11：45） 場所：第2中会議室（7階）

講師：木村 博重 先生

※ 手話について学習し、自己紹介やあいさつをします。

(3) 外国人との交流（13：00～15：00）

講師：福留 アンジェラさん（イギリス出身） 場所：第1研修室（6階）

チェ ヨンジン  
崔 榮晋さん（韓国出身） 場所：第2中会議室（7階）

ブラスコ イグナシオさん（スペイン出身） 場所：和室研修室（6階）

※ クイズや遊びを通して、外国の文化について知り、共通点や違いについて考えます。